



2026年5月14日

各 位

会 社 名 株式会社リーガルコーポレーション
代 表 者 代表取締役社長 青野 元一
(コード番号：7938 東証スタンダード)
問 合 せ 先 常務取締役 白崎 裕公
コーポレート戦略本部管
(TEL. 047-304-7081)

剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2026年3月31日を基準日とする剰余金の配当を決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、当社は、剰余金の配当を株主総会によらず取締役会決議により行う旨を定款に定めております。

記

1. 剰余金の配当について

(1) 配当の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (2025年5月12日公表)	(ご参考) 前期実績 (2025年3月期)
基 準 日	2026年3月31日	同左	2025年3月31日
1株当たり配当金	75円	75円	75円
配当金の総額	223百万円	—	235百万円
効力発生日	2026年6月24日	—	2025年6月25日
配 当 原 資	利益剰余金	—	利益剰余金

(2) 理由

当社は、当業界の収益が市場動向による影響を受けやすいことから、将来にわたり安定的な経営基盤の確保と競争力の強化のため、内部留保の充実に留意いたしますとともに、株主還元方針につきましては、総還元性向 50%以上を目標としたうえで、今後の事業投資と基盤投資も勘案し、安定的な利益還元を目指すことを基本方針といたしております。

本日公表のとおり、当期の業績につきましては、営業損失、経常損失の計上となりました。また、次期以降の収益構造を抜本的に改善するため、将来の経営リスクを低減する構造改革を断行したことに伴い、特別損失を計上いたしました。一方で、当社の資本政策に基づく資産の効率的活用およびコーポレートガバナンス向上の観点から、政策保有株式の計画的な縮減を進め特別利益を計上した結果、最終利益を確保しております。

当期の業績は業績予想を下回る実績となりましたが、当該政策保有株式の売却等により財務基盤および十分な配当原資が確保されていること、構造改革が次期以降の業績回復および収益性向上に確実に寄与するものと判断いたしました。これらを総合的に勘案し、株主の皆様への継続的かつ安定的な利益還元を重視する上記基本方針に基づき、当期の1株当たり配当金につきましては、直近の配当予想から変更せず、前期と同額の75円とすることといたしました。

(ご参考) 年間配当の内訳

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	年間
当期実績	0円	75円	75円
前期実績(2025年3月期)	0円	75円	75円

以上